

九州産業大学

ECONOMICS

第3巻第3・4号

1999年3月

論 説

内山 敏典

余暇関連財の潜在需要分析 p.1

山本 盤男

インドのBJP連立政権の経済・財政政策の課題 p.13

近藤 敦

市民権概念の国際化—denizenshipをめぐる各国の議論を中心として— p.61

徳島 達朗

アポリシヨニズム研究(序)「アミスタッド号反乱」—インターネット情報を中心に— p.95

有木宗一郎

転換期の経済開発計画 p.113

内山 敏典

趣味・娯楽需要行動者の計量分析—多変量解析からのアプローチ— p.137

達坂 充

現代消費社会の技術進歩と実質賃金(下)—J. ロビンソン「資本蓄積論」の研究— p.149

松村 寛治

保険会社の破綻処理制度と保険契約者の保護 p.177

書 評

生越 利昭

多面的思想家としてのジョン・ロック
—岡村東洋光著「ジョン・ロックの政治社会論」(ナカニシヤ出版)をめぐる— p.203

翻 訳

朝元 照雄

于 宗先 著

台湾の経済発展を語る—いかにして今日を築いたか— p.215

九州産業大学 経済学会